

# 京都大学大学院経済学研究科 ディスカッションペーパー執筆規定

経済学研究科FD委員会  
平成27年4月16日制定  
平成28年7月21日改訂

## 1. 目的

ディスカッションペーパー（以下 DP）は、原則として、京都大学大学院経済学研究科（以下、本研究科）の成果を公表するために執筆されるのであり、本研究科の成果として研究科のホームページ上で公開される。

## 2. 執筆者

### （1）単著論文について

DPの執筆は、本研究科の、①教員、②特任教員、③名誉教授、④フェロー、⑤客員教員、⑥招聘研究者、⑦研究員が原則的に行える。ただし、執筆者が、④フェロー、⑤客員教員、⑥招聘研究者、⑦研究員の場合は、共同研究などを担当する本研究科の教員が査読を行って、推薦者確認書を提出するものとする。

### （2）共著論文について

①教員、②特任教員、③名誉教授が共著論文を申請する場合、DPとして認める。④フェロー、⑤客員教員、⑥招聘研究者、⑦研究員が共著論文を申請する場合、④、⑤、⑥、⑦が代表執筆者である場合に限り、DPとして認める。ただし、共同研究などを担当する本研究科の教員が査読を行って、推薦者確認書を提出するものとする。

附記1) ⑦研究員とは、ジュニアリサーチャー、OD・PD非常勤講師、SGUポスドク研究員、プロジェクトセンターの学外研究協力者を指す。

附記2) DPの執筆が可能な期間は、上記①から⑦の身分のある期間とする。

附記3) 大学院生は単著ではDPを執筆できない。ただし、上記①、②、③との共著であれば、DPを執筆することができる。

## 3. 使用言語

DPは、原則英語または日本語での執筆とする。必要があれば、それ以外の言語も可能とする。

## 4. 執筆申請

DP執筆の申請は、別紙1の「ディスカッションペーパー執筆申請書」（MSワード）に必要事項を記入の上、本研究科教員を通じて行う。本研究科教員は、DPシリーズ管理者から番号の付与を受け、DPシリーズ管理者にDPのファイルを提出する。

## 5. 刊行

### （1）番号付与

上項の申請が受理されれば、DPに対しては、英語版、日本語版それぞれの登録番号が申請者に付与される。

### （2）表紙

表紙については、英語版、日本語版、それぞれ用意されているので、MSワードのファイルを利用して、作成する。

### （3）刊行

刊行に際しては、著作者がPDF版を作成して、DPシリーズ管理者に、電子メールにて添付の上で、提出する。ペーパーについては、本研究科のホームページ上に掲載される。

## 6. 著作権

DPシリーズに掲載された個々の論文等の著作物の著作権は著作者に属し、本研究科は編集著作権をもつものとする。また著作者は、DPシリーズに掲載された個々の著作物について、著作権の行使を本研究科に委任できるものとする。その場合にも、当該著作者が自ら著作権を行使することを妨げないものとする。

## 7. 書式

### (1) 構成

構成は以下とする。

#### ①表紙

(ページ番号は付与しない、所定書式使用；英語版別紙2、日本語版別紙3)

#### ②第1頁 題名、副題、執筆者名、執筆者所属・身分、キーワード、要約

(英語200ワード程度、日本語1000字以内) 執筆者連絡先(電子メールアドレス等)。

#### ③第2頁以降 本文

### (2) 枚数

特に定めない

### (3) 書式

特に定めない。

ただし、参考にするものとしては書式凡例としては、下記の例を挙げておく。

#### 1) 英語版

書式、参考文献表記については Kyoto Economic Review の投稿規定を参照。<http://www.econ.kyoto-u.ac.jp/coe/ker/K-ECO-REVIEW.pdf> を参照のこと。

#### 2) 日本語版

基本的な書式、参考文献表記については『経済論叢』の執筆要領である

<http://www.econ.kyoto-u.ac.jp/~gakkai/sippitu.pdf> の9～24を参照のこと。

## 8. 提出先

提出先は以下とする。

projectcenter@econ.kyoto-u.ac.jp (経済学研究科附属プロジェクトセンター)

## 別紙 1

### 京都大学大学院経済学研究科 ディスカッションペーパー執筆申請書

下記はディスカッションペーパー（DP）を申請する執筆代表者が記入して、経済学研究科教員を通じて DP シリーズ管理者に提出すること。なお、連絡先の住所、電子メール、電話番号は、執筆代表者のものだけを記入すること。

申請年月日：	
執筆代表者氏名：	所属・身分：
論文題名（副題含めて）：	
執筆者氏名及び所属・身分（代表者以外全員）：	
発行年月：	
連絡先住所：	
電子メール：	
電話番号（携帯電話可能）：	
査読で承認した教員氏名：	
受付年月日（※1）：	RePEcへの研究者登録（※2） 未登録・登録済
ペーパー番号	

（注）

※1 DP シリーズ管理者が記入するので、申請者は記入不要。

※2 本DPシリーズはRePEC相互引用サービスと連携しています。DPを申請する場合、著作者は予めRePECへの研究者登録をしてください。（<http://repec.org>）

## 別紙 2

ディスカッションペーパー英語版



*Kyoto University,  
Graduate School of Economics  
Discussion Paper Series*

**BBBB:**

**CCCC**

**DDDD DDDD**

Discussion Paper No. E-XXX

*Graduate School of Economics  
Kyoto University  
Yoshida-Hommachi, Sakyo-ku  
Kyoto City, 606-8501, Japan*

**MMMM, 20YY**

## 英語版表紙記入要領

1. 番号：申請受理後、企画戦略・研究推進支援室から与えられた番号を XXX に記入。
2. タイトルを BBBB に（フォント Times New Roman 16point）、副題を CCCC に記入（フォント Times New Roman 14point）。
3. DDDD に執筆者の氏名を全員記入（フォント Times New Roman 10.5point, 以下同）。
4. MMMM に発行した発行月、発行年の下二桁に Y を記入。
5. ページ番号の開始は、この表紙を含まない。次のページからを第1頁とする。
6. 次の頁以降については次のように書く。

### （1）第1頁

タイトル、サブタイトル（タイトル、サブタイトルのみフォント Times New Roman 14point, 以下同）、執筆者（所属）、abstract を記入。なお、連絡先については、代表執筆者に脚注をつけて、その脚注に記入。所属機関、身分、郵便住所（必要があれば）、電子メールアドレスを記入。

### （2）第2頁以降

本文の開始。

以上

### 別紙 3

ディスカッションペーパー日本版表紙





京都大学大学院経済学研究科  
ディスカッションペーパーシリーズ

BBBB

—CCCC—

DD DD 京都大学大学院EEEE

No. J- XX

20YY 年 MM 月

〒606-8501  
京都市左京区吉田本町  
京都大学大学院経済学研究科

## 日本語版表紙記入要領

★なお、このページは、ディスカッションペーパーにはつけない。

1. 番号申請受理後、企画戦略・研究推進支援室から与えられた番号を XX に記入。
2. タイトルを BBBB に（フォント MS ゴシック 24）、副題を CCCC に記入（フォント MS ゴシック 16）。
3. DDDD のところに氏名（フォント MS ゴシック 12、以下同じ）
4. EEEE のところに所属・身分を記入。
  - (1) 教員の場合の身分  
京都大学経済学研究科・教授
  - (2) 研究員の場合  
京都大学大学院経済学研究科研究員
  - (3) その他の場合  
適宜記入してください。
4. YY に発行年の下二桁、MM に発行月を記入。
5. ページ番号の開始は、この表紙を含まない。次のページからを第 1 頁とする。
6. 次の頁以降については次のように書く（フォントは 10.5 ポイント基本）。
  - (1) 第 1 頁  
タイトル、サブタイトル、執筆者（所属）、要約（1000 字以内）を記入。なお、連絡先については、代表執筆者や執筆者に脚注をつけて、その脚注に記入。所属機関、身分、郵便住所（必要があれば）、電子メールアドレスを記入。
  - (2) 第 2 頁以降 本文の開始。

※なお、経済学研究科研究員の場合には、住所は下記とする。

〒606-8501 京都市左京区吉田本町  
京都大学大学院経済学研究科

以上